



アルツハイマー月間とは？

1994年に国際アルツハイマー病協会(ADI)と世界保健機関(WHO)が共同で、9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定しました。この日を中心に認知症の啓蒙活動が行われています。2012年からは9月は「世界アルツハイマー月間」と定められました。アルツハイマー病をはじめとする認知症の認識を高め、世界の患者と家族に援助と希望をもたらすことを目的に、普及啓発を行います。



曾於市の取り組み

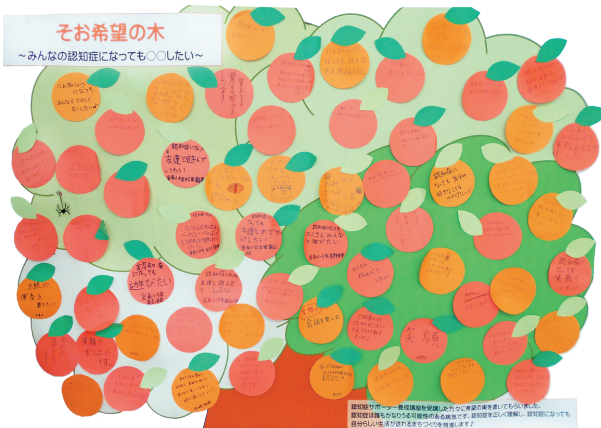
展示期間中にぜひお立ち寄りください。

アルツハイマー月間のポスター



市役所・図書館・道の駅などにアルツハイマー月間のポスターを貼り、普及啓発を行います。

そお希望の木



認知症サポーター養成講座を受けた方が「認知症になっても〇〇したい」という希望を書いて「オレンジの実」になった「そお希望の木」の展示を市役所本庁で行います。

認知症に関する情報提供



認知症を他人ごとではなく、自分ごととして考えるきっかけ作りのため、市役所本庁・図書館・道の駅で書籍の紹介やパンフレットの設置などを行います。

認知症を勉強する会 (認知症サポーター養成講座)

日程 9月29日(日)
時間 午前10時～11時30分
場所 市役所本庁 2階 多目的室3

申込 福祉介護課 地域・高齢者支援係へ
電話申し込み
どなたでもお気軽にご参加ください！

相談窓口・活動内容のお問い合わせ

【福祉介護課 地域・高齢者支援係】
☎ 0986-76-8807

【曾於市地域包括支援センター】
☎ 0986-76-8824

“最近、物忘れが気になる”など心配や不安があったらお気軽にご相談ください。